



Okamura LIFE

free paper



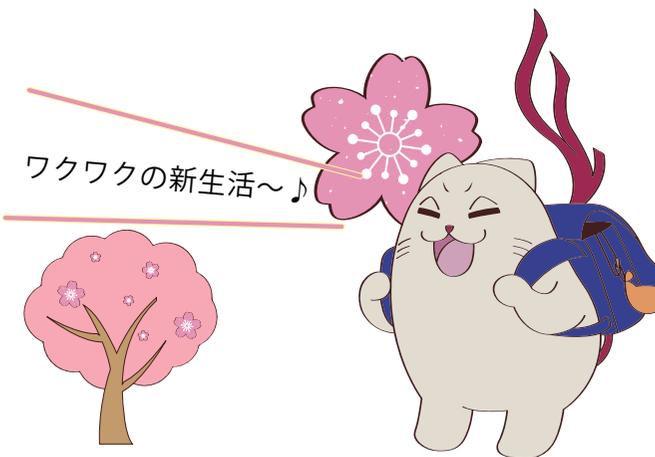
HouseではなくHomeをつくる

Okamura LIFE 2023 vol.13 2023.4.1発行 発行元：株式会社オカムラホーム 〒276-0029 千葉県八千代市村上南2-16-25 TEL.0477-409-9905



オカムラホーム 公認キャラクター

おかぼむ



オカムラホーム公式SNS & アプリ

facebook



Instagram



twitter



LINE



オカムラホーム「友の会」公式アプリ



<https://www.okamura-home.co.jp/>



その後、どのように暮らしていますか？

習志野市 Y様



木ここち家ラボがデザイン性と機能性、くつろぎと賑わい全てを兼ね備えて設計した、木ここちモデルスタイル「いざなふ家」にお住まいのY様ご家族にお話を伺いました。

Y様はご主人と奥様、可愛らしいお子様2人の4人家族。以前は、現在のご自宅近くの戸建て住宅にお住まいでしたが、より良い住まいを求めて、今の「いざなふ家」に住み替えを決意。「前の自宅は朝起きる事が苦痛になるほど、とにかく寒くて、駐車場も狭く不便さを感じていました。日々の生活の中で少しづつストレスが溜まっていましたね」「もっと良い家に住みたいとの想いがずっとあった」と住み替えの理由を語るご主人。家探しに興味と言っているほど、近くで売り出し中の戸建て住宅や住宅見学会があると足を運んでは、快適な暮らしを想像していたそうです。そんな中、近所を散歩中にお住まいとの出会いがありました。「オカムラホームの事は以前から知っていて、ホームページを見てこだわりの良い家を建てているな、と気になっていました。とりあえず一度話だけでも聞きに行ってみよう」と妻を説得して、お店にお邪魔しました。「一方奥様は「住み替えにかかるお金を考えたら、教育資金に回した方が良くない」と思っていました。現実的ではないな」と、最初は住み替えに反対だったそうです。しかし、担当者の話を聞く中、現実的かどうか、今の自宅が売却できるかチャレンジしてみることに。「主人の家への想いに負けました」と奥様の心境の変化もあったようです。「このお家を買ってくれる人はいるのかしら」の心配

をよそに、築7年とまだ比較的新しく、立地も良かったことから希望した価格ですぐに買い手が決まったようです。何度もホームページで「いざなふ家」の間取りを確認されていたご主人。内覧後には「やっぱりここのしかないな」と思ったそうです。一緒に内覧した奥様は、広い作りの素敵な土間玄関、引き戸を開くとリビングにつながる開放感、吹き抜けを通してリビングに届く日差しが暖かさが気に入ったそうです。「真冬に内覧したのですがエアコンがついていないのにとっても暖かく、こんな快適な家があるのだと驚きました。念願叶って、住み替えに成功したY様ご家族。アウトドア好きなご主人は広い駐車場から広い玄関や庭へのつながりがとても気に入っており、休日には庭でバーベキューや焚火を家族で楽しんでいるそうです。「家で過ごす時間を楽しめるようになりました」と家族との時間も増えて満足気な様子。奥様は水回りの効率の良い動線について「ユーティリティルームでは洗濯物が楽に干せ、普段よく使う衣類は隣りのランドリースペースへすぐにしまえるので便利です」と日々の家事が楽になったと満悦。

最後に、住み替えという形で、木ここち家ラボのモデルハウス購入を選択された理由を伺うと、「自分たちはそれほどデザインにこだわりのないで注文住宅向きではないなど。だったらノウハウの蓄積があつて、プロの目線で建てた住宅が一番信頼がかけられると思ったんです。結果、注文住宅に引けを取らない、納得できるお家を手に入れる事ができました」と満足気にお答えいただきました。お子様にも最後に「新しいお家はどうか？」と聞くと「あつたかくて良い！」と口をそろえて言っていたことが印象的でした。





その後、どのように暮らしていますか？

八千代市 T様



昨年11月にヴィンテージ木ここのちで、ご実家を二世帯住宅にリノベーションされたT様邸にお邪魔し、お話を伺いました。T様はご両親とご夫婦、お子様お2人の6人家族です。以前はご実家近くの木ここのち家ラボが手掛けた戸建て住宅にお住まいだったご夫婦でしたが、ご両親の体調面の心配や夫婦共働きで子育てしていくために、ご実家で同居する事になりました。「購入から2年で売却する事になりましたが、お家の雰囲気がよく気に入っていたので、実家をリノベーションするならオカムラホームにお願いたいと思いました」と当時は振り返っていました。もともと4LDKの間取りだったご実家は家族6人で生活するには手狭だったため、なるべく空間が広く感じられるようにしたいと要望をだしたところ、1階は家族みんなの共有スペースであるリビングやキッチン。水回りのご夫婦、お子様の寝室になりました。「リビングダイニングは家族みんなが一番長い時間を過ごす場所なので特にこだわりました」と満足気な様子。リビングの天井は、もともとの梁から一段高さを出し、広々とした明るい空間となりました。前から憧れていたリビング階段は階段下のスペースを生かしてお子様のおもちゃや絵本の収納に。階段の形状にぴったり収まった絵本棚はなんとお父様の手作りです。「孫が片付けをしやすいように作りましたが、まだ小さいので今は出す専門だよ」と優しく笑っていました。リノベーション前のキッチンは暗い感じだった、と話すのはお母様で「窓から光が入るようになって、キッチン

が明るくなりました。高さも使いやすくなり、みんなの顔を見ながら楽しくお料理ができます」と嬉しそうに微笑んでいました。お父様のお気に入りであるスタイリッシュなデザインが印象的な石壁のテレビボード。配線を通すための穴開けはお父様が担当。「困った事や作って欲しいものがあれば父が何でも解決してくれるんです。ウッドデッキもお父様の手作りと同じびっくり。「普段は洗濯物を干していますが屋根が付いているので天気心配もありません。休日には家族でバーベキューも楽しめます」と笑顔がこぼれていました。インスタグラムで家づくりを眺めるのが好きだと言うT様のインテリアセンスやアイデアが随所に光っていました。その中でも玄関にはご近所からもらった、黄色いミモザが活けてあり、インテリア雑誌に出てくるような素敵な空間にアレンジ。同居されてから何か生活に変化はありましたか？と伺うと「同居前はお互いの家を毎週末行き来していたのですが、一緒に暮らすようになって時間にも気持ちにもゆとりが生まれまし」とお話しいただき、三世代みんなが楽しく豊かに暮らせることが二世帯住宅の魅力だと感じました。





地域情報く頑張っているママをご紹介します

Enfants de la Lune 月の子

中田 緋さん

造形作家、極細の針金を編んで立体作品を制作
グラフィックデザイナーを経たのち、作家活動を本格的にはじめる

2021年より子ども造形クラス「Enfants de la Lune 月の子」主宰

「美術教室」の枠にとられない内容で楽しく、表現力や発想力、自己肯定感を育みます。



中田さんは幼い頃から絵を描く事やものづくりが好きで、よくお父様と美術館に出かけていました。高校生の頃、現在もコスチュームアーティストとして活躍されている、ひびのこづえさんの作品に衝撃を受け、将来は何か「つくる」仕事がしたいと、デザイン専門学校に進まれました。「専門学校での2年間は毎日、自分の好きな事を学び、楽しくてあつというまででした」と当時を振り返ります。都内の美術館で開催される海外の現代アート展に足を運んでは、いつかはこういう作品をつくる仕事が出来ると意識し始めたのもその頃でした。しかし、当時はインターネットもまだ普及しておらず、どうしたら希望する道に進めるのかの情報もないまま、卒業後は広告関係の会社にグラフィックデザイナーとして就職されました。企業から依頼を受け広告をデザインしていました。自己表現が出来ない事に物足りなさを日々、感じていました。「仕事をやりながらも自分の作品は作れるはず。何の足がかりもないけれど、月日はただ過ぎて行ってしまう」と考え、自分で表現者としての道を模索し始めました。幼い頃から好きだった編み物や洋服のリメイクを自分の作品に活かせないか、糸や毛糸ではなく何か変わった素材を編んでみたら面白いかもと試す中、針金を編んでみたそうです。「なんて奥深い表現が出来るのだろうとすごく気に入りました。一目一目、編む事は自分の想いをダイレクトに入れやすいし、針金は固いので編んでいるうちに指がポロポロになる、それが子どもの頃から好きだったアンデルセン童話の『白鳥の王子』の物語に似ていて、針金で編む事に強い意味を感じました」と造形作家としての活動を始めた経緯をお話くださいました。当時は都内で暮らしていて、まだ若かった事もあり、とにかく大きなドレスなど、奇抜な作品を作り、仕事の傍ら、定期的に展

示を行っていました。出産を機に退職、八千代市に引っ越すと都内で生活をしてきた時とは一変、アーティストとして活動できる土壌がまったくないと感じたそうです。半ば活動を諦めていた中、八千代市に市民ギャラリーがオープン、登録アーティストを募集している事を知り応募されました。一人のアーティストとして認めてもらえた事で一念発起し、広域合同美術展などに参加。ワークショップで子ども達と接する中で、彼らの感性にびっくりされたそうです。「私の想像を超えたものが子ども達から返ってくるんです。それがすごく楽しいし、何かを作る過程で表出される、子ども達の『思い』に、心を揺さぶられることもありました」と中田さん。そんな体験がきっかけとなり、縁とタイミングも重なって2021年に八千代市勝田台で子ども造形クラス「Enfants de la Lune 月の子」を開講されました。「子ども達には一つの事に夢中になって、頑張るってそれがカタチになっていく達成感を積み重ねていって欲しい。それが自己肯定感につながるかと私は考えています。美術は、音楽や文学などと同じように、人がより豊かに生きる為に必要なもの。美しいものに触れ、心を動かされたり、深く思索したりする経験が、私たちの根っこの部分を磨いてくれるのだと思います。」とお話くださいました。この春からはご自宅でもお教室を開講され益々、活躍の場を広げられています。



こども造形クラス
アンファン・デ・ラ・ルーン 月の子

八千代中央 新クラス
八千代市萱田 2225-1
E-mail
akechibikokoro@gmail.com



ake nokata HP



Instagram



一般社団法人 MIRAI KOMINKA for School
「第二期生 寄付式・修了式を開催しました」



MIRAI KOMINKA for Schoolの第二期生の最後の活動となる「寄付式・修了式」を各支部にて開催いたしました。第二期生は昨年5月より、毎日通学する街が抱える地域課題を市役所や地域の企業から学び、地方創生・地域活性化のきっかけづくりとして、オリジナルSDGsスイーツ・フードの開発やイベント開催を立案。学生自ら販売活動も行いました。このプロジェクトは地域の飲食店、千葉ジェッツふなばし、イオンモール、イオンタウン、千葉工業大学など多くの企業・教育機関から後援・協力をいただきました。

式のはじめには、金子代表理事より第二期の収支報告と総括のお話があり、その後、今プロジェクトで得られた収益金を学生たちが選んだ寄付先であるさくらあつたか食堂ネットワーク、佐倉市観光協会、マルシェかしま、佐倉新規就農者の会、千葉ジェッツふなばしの子ども食堂事業、千葉県海苔問屋協同組合の各代表者様に自分たちの手で直接、寄付をさせていただきました。市長、副市長にもご参列いただき、自分たちの想いを自分たちの手で届ける事ができ、第二期生は満足そうな表情を浮かべていました。

そして、いよいよ修了証書授与がはじまりました。協力店舗とのコミュニケーションに悩んだり、学業と部活動との両立が大変だったりと、本当に沢山の苦労があったと思いますが、「気づき、行動しながら考える」を合言葉に最後まで

でやり抜いた第二期生を誇りに思っています。様々な事を経験し、成長した第二期生の姿に先生方も感動されている様子でした。

式の最後には第二期生の学生代表より挨拶があり、プロジェクトを通しての感想や関係者へのお礼を伝えていました。自分たちの想いを自分の言葉で、行動で伝えてきた第二期生の活動は修了式を持ちまして完結となりますが、自分たちが本気で行動すれば、本気で答えてくれる大人が必ず周りにいるはず。これからも自分を信じ、様々な場所で輝いてください。第二期生の想いは、第三期生が引き継いでいきます。

また、第二期生の活動を支えてくださった協賛店舗の皆様、地域の企業、団体の皆様がこの場をお借りしてお礼を申し上げます。第三期プロジェクトもご支援、ご協力宜しくお願いいたします。



@miraikominka4sch

オカムラホームは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています





バーベキューオプション利用でバーベキューはいかがですか。



< 佐倉市ユーカリが丘 >
レンタルダイニング Kitchen

住所：〒285-0854 千葉県佐倉市上座 1238-1
交通：京成本線「ユーカリが丘」駅から徒歩 4 分
レンタルスペース専用 Tel お問い合わせ：047-407-4362



入母屋珈琲人気のテイクアウトメニューをどうぞ

ユーカリが丘駅から徒歩四分：今回は、入母屋珈琲ユーカリが丘本店内に
あるレンタルルームのご紹介です。入母屋造りの屋根を持つ古民家をリノ
ベーションした古民家カフェ「入母屋珈琲」。重厚な建物の雰囲気と、お
しゃれな店内では美味しいコーヒーと、地元の食材を使用したランチブ
レイトが人気です。デイナータイムはクラブトビールやお酒が気軽に飲め
るバルに変身。お一人様からご家族、グループで楽しんでいただける空間
が準備されています。そのカフェスペースの他に、知る人ぞ知る個室、レ
ンタルルームとしてはとても珍しいお部屋が一階と二階にあります。一階
は和室と専用庭がある広いお部屋。二階は窓からの日差しが明るいソ
ファードライニングテーブルがあるお部屋。レンタルルームとしては珍し
く標準設備として、システムキッチンや冷蔵庫、電子レンジなどが自由
な感覚で楽しんでいただけるスペース。久しぶりのお友達とゆっくりラン
チとおしゃべりがしたい。仲よし家族で集まりたい。職場の仲間と気軽に
飲みたい。ママ友と子どもと一緒に楽しみたい。レンタルダイニング k i
t c h e n のレンタルルームでは、そんな希望が叶います。
一部・二部・三部で区切られた時間制でのご予約受付となります。ご飲食
のお持込み可。入母屋珈琲メニューのご利用、入母屋珈琲テイクアウトメ
ニューの事前注文もできます。この時期のおススメは、歓迎会などパー
ティー向けの飲み放題プランです。二時間半の飲み放題と十二品目のお食
事が楽しめる「入母屋コース」はお一人様 ¥ 四五〇〇。十名様以上のご利
用でレンタルルームを貸切り個室としてご利用いただけます。
様々な用途でご利用いただけるレンタルページからどうぞ。お部屋のご見学も可能で
す。入母屋珈琲にお立ち寄りの際には、スタッフまでお気軽にお声がけく
ださい。



友の会 協賛店 紹介コーナー

みんなのヘアサロン



いつも常連さんで賑わう「みんなのヘアサロン」はオープンから今年の6月で丸8年を迎えます。お店は印西市牧の原の住宅街の一角にあります。帽子・メガネひげがよく似合う、オーナーの布施さんにオープン当初からを振り返っていただき、お話を伺いました。

「みんなのヘアサロン」は完全プライベートなヘアサロンです。ゆっくり過ごせる空間なので、ご家族全員でカットに来るお客様も多いようです。お子さんが小さいご家庭も周りに気にせずヘアサロンに行けることは子育てママには嬉しいポイントです。そんなマンツーマン接客も布施さんの変わらないこだわりです。使う薬剤は頭皮に負担が少ない薬剤を使用したり、お客様に提案する際は本当に必要な事だけを提案したりとダメージやリスクがあることを伝えながら接客されています。アレルギーをお持ちの方でもカラーを楽しめる薬剤や頭皮をやわらげる効果のある炭酸シャンプーの取り扱いもあります。また、布施さんは毎月直筆で「みんなのヘアサロン新聞」を書かれています。オープンから書き続け第90号まで発行されており、ファンも多いのだとか。髪に嬉しい情報・お店のお得情報を載せながら長年書かれている新聞はお店のHPにも載っていますので、是非ご覧ください。

プライベートでは大きな変化も…。お店のオープン時、4人家族だった布施さんファミリーはお子さんが誕生し、5人家族になりました。あつという間に歩けるようになった末っ子ちゃんも布施さんファミリーの人気者です。

近頃は布施さんとお客様の輪が広がり、個人でお仕事をされている方と提携されています。布施さんの人柄で人と人の繋がりが出来ていて、みんながwin-winな関係を築いてしまう、そんな布施さんが書く「みんなのヘアサロン新聞」をこれからも楽しみに読ませてくださいと思います。

成桜まなび塾

東葉高速鉄道八千代中央駅北口から徒歩11分の場所にある「成桜まなび塾」は、小学校1年生から高校3年生までを対象とした個別塾です。今回、室長の上田さんにお話を伺ってきました。

八千代市にて塾業を30年以上積み重ねてきた歴史があり、現室長の上田室長は2代目で先代のご両親が創立された塾となります。上田室長は勉強が苦手だった自身の経験から、勉強が苦手な子がどうやったら前向きに取り組めるかを自身の経験に照らし合わせて指導する教育者だと伺いました。

成桜まなび塾は、「生徒一人一人が主役」という理念があるため自分の意見を伝えやすい環境が整っております。対面形式の学習で、その他の生徒を決して作らず一人一人に合わせた教育を行っております。

ご自宅で勉強をすることが苦手だけども塾では前向きに学習に取り組める生徒が多いそうです。そんな経緯もあって卒業後、旅だったはずの生徒もたまに来るとか来ないとか…。

生徒の第一志望合格率も高く近年は90〜100%を維持されているそうです。塾と生徒一体で作り上げた高環境の成桜まなび塾を是非一度ご体感ください。



室長 上田さん



成桜まなび塾

住所：八千代市ゆりのき台5丁目25-11
電話：047-480-1074
開講時間：月曜日～土曜日（10:00～19:00）

協賛店特典
速読受講料一カ月無料

ホームページ →



みんなのヘアサロン

住所：印西市西の原 2-5-1
電話番号：047-685-8366
営業時間：9:00～20:00
※時間外もぜひご相談ください
定休日：毎週 月曜日 第4日曜日

協賛店特典
お会計金額の5%引き（税別）

ホームページ →



OKAMURA LIFE

PHOTO CONTEST

2023 winter
入賞作品発表

第8回 OKAMURA LIFE PHOTO CONTEST 入賞作品が決定しました！
オカムラホームの注文住宅・分譲住宅にお住まいのお客様、オカムラホームでリノベーションやリフォームをされたお客様を対象に素敵な“OKAMURA LIFE”を撮影いただきました。
ご応募いただいた全68作品の中から、当社社員、プロカメラマンによる厳正なる審査のもと、18作品の入賞が決定しましたので一部ご紹介させていただきます。

OKAMURA LIFE 部門



A様
「ハロウィンパーティ」



M様
「つつい、ごろごろ」



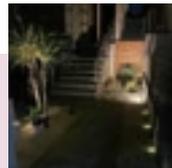
H様「床の上で
ゴロゴロタイム」



S様「仲良く見つめ
あって仲よし親子」



H様
「テーブル補修完了」



K様
「自作のロックガーデン」



K様
「ウォールステッカー
でクリスマス気分」



お家自慢部門

本誌のスペースの都合上、紹介できなかったお写真はホームページやInstagram (@okamura_photocon) にて掲載させて頂いております。次回のOKAMURA LIFE PHOTO CONTESTは2023年8月の開催予定です。お楽しみに♪



住宅省エネ 2023 キャンペーン

住宅省エネ 2023 キャンペーンとは 2050 年カーボンニュートラルの実現に向け、家庭部門の省エネを強力に推進するため、住宅の断熱性の向上や高効率給湯器の導入等の住宅省エネ化を支援する新たに創設された3つの補助事業の総称です。

1. こどもエコ住まい支援事業 予算 1500 億円 (国土交通省)
2. 先進的窓リノベ事業 予算 1000 億円 (経済産業省・環境省)
3. 給湯省エネ事業 予算 300 億円 (経済産業省)

交付申請期間は 2023 年 3 月下旬～予算上限に達するまで (遅くとも 2023 年 12 月 31 日まで) となっています。

●補助額 (補助上限)

	新築の補助額 (上限)	リフォームの補助額
①こどもエコ住まい支援事業	100 万円 / 戸 (1 申請 / 戸・世帯)	工事内容と世帯属性に応じて、 5 万円 [※] ～60 万円 / 申請 (世帯属性に応じて 30 万円～60 万円 / 戸)
②先進的窓リノベ事業	対象外	工事内容に応じて、 5 万円～200 万円 / 申請 (200 万円 / 戸)
③給湯省エネ事業	設置する給湯器に応じて、5 万円または 15 万円 / 台 (戸建：2 台 / 戸 共同住宅等：1 台 / 戸)	

※②③の補助を受けている場合2万円。

補助金の交付申請を含むすべての手続きは、**本キャンペーンに登録された住宅省エネ支援事業者**が行います。

私たちの日常生活において、世帯当たりを使用するエネルギーはこの半世紀の間に約 1.8 倍に増加しました。一方で、現行の省エネ基準を満たす住宅は、僅か 1 割程度 (※) に留まっています。これらのことは、**省エネの大きな可能性を秘めていることを示唆しています**。脱炭素社会の実現に向けても、2030 年度の排出削減目標として、家庭部門では 66% 削減 (2013 年度比) が盛り込まれています。※国土交通省調べ (令和元年)

オカムラホームは、省エネキャンペーンの登録事業者です。

リフォームや新築問わずお気軽にお問合せください。

補助金について詳しくはこちらから → <https://jutaku-shoene2023.mlit.go.jp/>



お問合せ：0120-210-341

Okamura Home presents

お家見学会

5棟のモデルハウスから
1番好きなお家に投票しよう
&
かざみどりマルシェ

2023年4月8日
10:00-15:00

ご来場をお待ちしております!

会場MAP

SHOP

会場MAP

How to JOIN

- 1 受付でアンケート用紙を受け取ります
- 2 5つの様全てを見学しください (各棟の入口で必ず見学済みのハンコを押してもらいましょう)
- 3 全ての建物を見学したらアンケートに答えて、受付にお渡しください

5棟を全て見学してアンケートに答えたい方の中から抽選で「人気のテーマパークチケット」や「豪華オシャレ家電」などが当たります!

注意事項

- ◆オカムラホームでは当会の間、令和5年3月13日(日)以降も接客時の対応として、引き続きマスク着用をご対応していただきます。また、基本的な感染対策(手洗い消毒や換気など)も継続してまいります。
- ◆事故・事件・急病等に発生した際の連絡先(救急・警察)はご自宅に必ずお電話をいただきます。お急ぎの場合はお電話をいただきます。
- ◆ゴミ/ゴミは会場内には設置したゴミ箱に捨てていただきます。ゴミの分別にご協力をお願い申し上げます。
- ◆お車/お車は会場内や駐車場の混雑にならないようご協力をお願い申し上げます。会場内では混雑しない様お願い申し上げます。
- ◆入場規制させていただきます場合もございます。入場規制はスタッフの指示に従ってください。商品についてお買い上げ頂いた商品については各店舗に直接ご連絡をお願い申し上げます。

ACCESS

駐車場ののご案内はございません。できるだけ公共交通機関をご利用ください
駅から徒歩約12-14分
お車の場合は最寄りのコインパーキングをご利用ください

セブンイレブン
ファミリーマート
クエルシア
目的までのGoogleMap

この「5棟のモデルハウス」はどんなお家?

全社員がチームに分かれて決まったテーマで作上げる「設計コンペ」形式を採用、お客さまからのアンケート結果やその他採点基準から順位を割出すのでみんな必死。今回で4回目のオカムラホーム大イベントです。今回のテーマは「生活や仕事の中での“On/Off”や“二拠点生活”」。新人さんのフレッシュなアイデアやベテランからの緻密な意見など部署をまたいだコミュニケーションで刺激し合い、明れて「新しい暮らし方」が実現できる、こだわりの「HOME」が完成しました。私たちの「お家」をぜひ見学しにきてください!

新築・建て替え・住み替えは注文住宅専門店 木こち家ラボにお気軽にご相談ください。

木こち家ラボ SUSTAINABLE GOALS

木こち家ラボのSDGs

- 1 すべての人に健康と福祉を
- 2 気候変動に起因する水ストレスを減らす
- 3 気候変動に起因する水ストレスを減らす
- 4 住み続けられるまちづくりを

お問い合わせご予約は
総合インフォメーション

0120-210-341

木こち家ラボ

https://www.kitocochi.com/

STORIES

COLLECTION 2023
Presented by OKAMURA HOME

ライフスタイルや住まいへの
価値観も多様化している今
私たちが想い描く5つのストーリーを形にした
「HOME」がコレクションとして完成しました。

家族の数だけ、紡がれていくそれぞれの物語があります。
「千葉幕張ジャスタウンⅢ」の5部は
ここに住まう家族の5つのストーリーを想像することから始めました。

働き方や暮らし方が多様化する現代だからこそ、
家族それぞれのプライベートとコミュニケーションが共生する邸宅をつくりたい。
子どもたちが大きくなった時のことも考えておこう。
仕事や趣味に没頭できる空間が欲しい。

こうして生まれたデザインの異なる5つの邸宅から
あなたのストーリーにフィットするHOMEを見つけてみませんか。

千葉幕張ジャスタウンⅢ 生活や仕事の中での“On/Off”や“二拠点生活”などをコンセプトにオカムラホームの
全社員が5つのチームに分かれ考えた「新しい暮らし方」が実現できる、こだわりの「HOME」。全5棟堂々完成!!

STORIES かけがえのないストーリーを紡ぐ、個性豊かな5つの邸

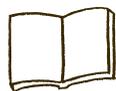
No.01 2(3)LDK
Cotonoba
敷地面積/165.99㎡(49.93坪) 建物面積/117.94㎡(33.66坪)
周光と開放感を運ぶ吹抜けとスリッパ階段、LDKとの一体感が魅力的ウッドデッキ、土間と繋がる多彩な用途の廊下やテラスなど、それぞれが大切な“コト”を楽しむ“場”のある邸。

No.02 2(3)LDK
tui
敷地面積/177.84㎡(51.82坪) 建物面積/102.88㎡(31.12坪)
「アウトドアにもあるもうひとつのリビングとダイニング」ゲストも使える魅惑するエントランス階段と家裏だけの広々洗面室など、対で設けた空間が暮らしに心地よいメリハリをつくる邸。

No.03 2(3)LDK
KAERU ie
敷地面積/165.10㎡(49.94坪) 建物面積/118.75㎡(34.92坪)
寛さの端を庭外へと換える開放感たっぷりのテラス、仕事場へ代えられる居家、自由に選べるスペースなど、フレキシブルで自在な空間が気分が暮らしに合わせた様々な“KAERU”を叶える邸。

No.04 2(3)LDK
Atelier Terrace
敷地面積/165.10㎡(49.94坪) 建物面積/102.88㎡(31.12坪)
玄関〜アトリエ〜テラスへと自然に繋げ、リビングと玄関の間にはシンボルとなる大きな本棚を、木漏れ日の下にいるような優しい光が降り注ぐ空間で、満ち足りたON/OFFを叶える邸。

No.06 3LDK
Glam Living
敷地面積/165.10㎡(49.94坪) 建物面積/118.75㎡(34.92坪)
2階に設けたシンプルモダンなLDKとフラットに続くアウトドアリビング、吹抜けを介し2階まで突き抜ける本棚、自在空間の融れなど、家族それぞれの世界が広がる「新しい居場所」のある邸。



Okamura LIFE のあるお店

八千代市

- 男子ごはん 元気屋・絆
緑ヶ丘 2-2-10 秋葉緑ヶ丘ビル 1F/TEL.047-459-6110
- 新館
大和田新田 42-4/TEL.047-450-7750
- みどりや寝具店
大和田 1009-5 KIDA BLD 1F/TEL.047-482-3239
- Golista (ゴリスタ)
緑が丘 3-7-4 ビーグルハウス 101/TEL.047-411-8114
- スイーツアリッサム
高津 699-11/TEL.047-450-4720
- café-imoon
大和田新田 353-101 ナツミビル 2F/TEL.047-429-8681
- さわ田茶家
萱田町 595/TEL.047-486-3311
- そらまめ
ゆりのき台 2-3-2/TEL.047-486-0112
- Punalu'u (プナルウ)
ゆりのき台 4-8-1/TEL.047-752-0404
- ゆりのき台 菓子工房 ノエル
ゆりのき台 5-1-4 アルパ八千代 /TEL.047-481-7772
- きたみ coffee
ゆりのき台 7-22-4 サンハイツ花島 2-101/TEL.047-489-5946
- 中華そば金ちゃん BEYOND
勝田台 1-7-1 京成サンコーポ D 棟 105/TEL.047-489-1190
- 中華そば金ちゃん 本店
萱田町 592-3/TEL.047-481-1157
- 長寿食堂 かぐれ
八千代台北 6-8-9/TEL.0120-489-590
- 婚活生活 勝田台店
勝田台北 3-1-6 山崎ビル 3F/TEL.047-406-5029
- やちよ農業交流センター
島田 2076/TEL.047-406-4778
- スマートフォン修理 Eye Smart (アイスマート)
緑が丘 2-1-3 イオンモール八千代緑が丘店 4 階
TEL.047-481-8635
- 八千代絵手紙の森美術館
村上南 2-16-25/TEL.047-487-6265
- かんだや
大和田新田 59-75/TEL.047-459-8253

- 成桜まなび塾
ゆりのき台 5 丁目 25-11/TEL.047-480-1074
- 万屋 (よろずや)
大和田 1002-1/TEL.047-482-2311

習志野市

- ピストロ・ポトフ
津田沼 2-8-6/TEL.047-403-7205
- 婚活生活 船橋本店
湊町 2-12-24 湊町日本橋ビル 6F/TEL.047-406-5029
- DILLY KELLY
宮本 2-9-1 第 2 ときわビル 1F B 号室 /TEL.047-460-7677
- 喫茶店ダイジングー
宮本 2-9-1 第 2 ときわビル 1F B 号室 /TEL.047-460-7678

印西市

- みんなのヘアサロン
西の原 2-5-1/TEL.047-685-8366
- ペーカリー コルネット
西の原 2-5-22/TEL.047-629-4662
- anon
草深 2516-2
TEL.080-9964-3201 (リラクゼーション)
090-1812-9396 (エステ)

佐倉市

- 入母屋珈琲
上座 1238-1/TEL.043-308-4803
- レンタルダイニング Kitchen
佐倉市上座 1238-1/TEL.047-407-4362
- 手打ちそば はせ川
稲荷台 2-14-14/TEL.043-488-3655

Okamura LIFE はフリーペーパーです。
ご自由にお持ち帰りください。



やちよ絵手紙の森美術館

『想い出がいっぱい』 文・絵 瀧下むつ子
書 瀧下白峰

温かな陽射しが戻り春がやってきた
もうそろそろ我慢の限界だ。と
マスクを外しゆつくりと深呼吸をした
やわらかな風、清々しい風は私の
体じゅうに吸い込まれ小指の先まで
届いたように思われた
三年ぶり? いやいやもつと、もつと
長かったような鬱屈した生活は
誰の心にも暗い影をもたらして
笑顔を忘れていたような気がする
でも、ほら、空を見上げてよ
今年も変わらず桜は咲いてくれた
どの人にも永い道程の途中で
スタートの季節には
桜の花は咲き誇っていたと思う
どの年も、どの年にも桜は
皆の背中を押し励ましていた
それぞれ一人、一人、心の中に
想い出の桜は咲いていると思う
そんな想い出を教えたら
いっぱい、いっぱい、あったよね



今後の予定

3/14(火)～4/23(日)「春よこい!早く来い!絵手紙原画展」

いよいよ春の到来ですね。花壇には色々な花の芽が、ニョキ、ニョキ。さあ!春のお出まします。館内も春一色の作品群がずらり展示されました。春のいぶきを感じてください。

4/26(水)～5/31(水)「端午の節句を祝う作品、新緑のいぶきを絵手紙に原画展」

遠く空には元気なコイノボリが泳ぎ、五月の空は青く瑞々しいですね。館内にも花の作品がズラリと並んでいます。



「トルコ大地震 救援金のお願い」
美術館では3枚のオリジナル絵はがきを作成し、販売利益を全額、救援金とさせていただきます。皆様、ご協力をお願い致します。〔3枚1組・¥500〕

書道教室

八千代市立郷土博物館/毎月第1・3金曜日10:00～12:00
八千代文化伝承館/毎月第2・4木曜日10:00～12:00
村上団地1-37棟/毎月第2・4土曜日9:30～11:30

絵手紙教室

八千代市立郷土博物館/毎月第2水曜日10:00～12:00
緑が丘(旧京成バラ園カルチャー教室)/毎月第1水曜日10:00～12:00
フルルガーデン八千代2Fみんなのコミュニティ/毎月第1木曜日10:30～

絵手紙ギャラリー

Picture letter gallery.

- ◆定休日: 毎週月曜日、最終月末は月・火休み
- ◆住所: 八千代市村上南 2-16-25
- ◆電話: 047-487-6265
- ◆mail: info@yachiyo-etegemi.jp